

# 地理歴史・公民・数学

(1～60ページ)

## 注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の5科目の問題が収められています。  
 地理総合・地理探究 (1～16ページ)  
 歴史総合・日本史探究 (17～30ページ)  
 歴史総合・世界史探究 (31～40ページ)  
 公共，政治・経済 (41～52ページ)  
 数 学 (53～60ページ)
- 5科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。解答用紙は5科目共通なので、科目によっては使用しない解答欄があります。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。  
 受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は 60分 です。
- 試験開始後、問題用紙に不備 (ページのふぞろい・印刷不鮮明など) があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

| 数字の位置 | 受 験 番 号 |   |   |   |   |
|-------|---------|---|---|---|---|
|       | 万       | 千 | 百 | 十 | 一 |
| 0     | 2       | / | 9 | 0 | / |
| 1     | ①       | ● | ① | ① | ● |
| 2     | ●       | ② | ② | ② | ② |
| 3     | ③       | ③ | ③ | ③ | ③ |
| 4     | ④       | ④ | ④ | ④ | ④ |
| 5     | ⑤       | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ |
| 6     | ⑥       | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ |
| 7     | ⑦       | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ |
| 8     | ⑧       | ⑧ | ⑧ | ⑧ | ⑧ |
| 9     | ⑨       | ⑨ | ● | ⑨ | ⑨ |

数字の位置に注意してマークしなさい

「数学」を選択した場合

| 選 択 科 目   |            |            |          |     |
|-----------|------------|------------|----------|-----|
| ○         | ○          | ○          | ○        | ●   |
| 地理総合・地理探究 | 歴史総合・日本史探究 | 歴史総合・世界史探究 | 公共，政治・経済 | 数 学 |

必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。  
 《マーク例》  
 良い例 ●  
 悪い例 ○ × ○ ○
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

# 地理総合・地理探究

I 球体の地球と平面の地図に関連する次の問い(問1～5)に答えなさい。

図1



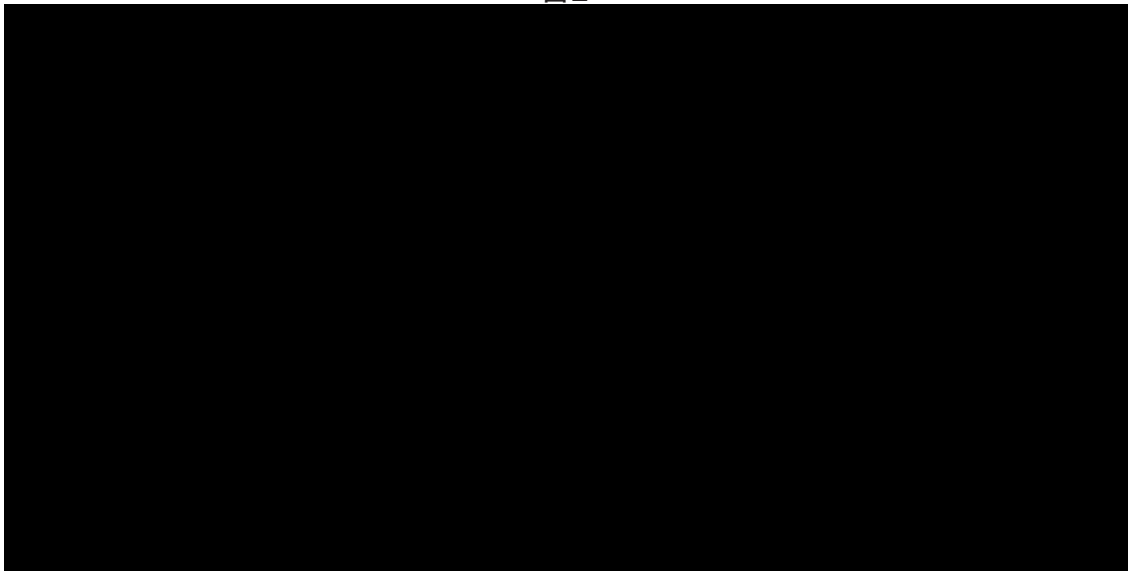
問1 図1中の都市Aの真西にある首都として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- ☒ 1. 東京                      2. シドニー                      3. ケープタウン                      4. メキシコシティ

問2 図2はある都市の南中高度を示したものである。これに該当する図1中の都市●を、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

※墨消し部分は著作権の都合上、公開できません。

図2



2. 1. b                      2. c                      3. d                      4. e

問3 図1中において、12月21日前後の白夜の境界となる緯度として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

3. 1. O                      2. P                      3. Q                      4. R

問4 図1中において、地球上の海洋面積を最も多く占める半球の中心点■として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

4. 1. w                      2. x                      3. y                      4. z

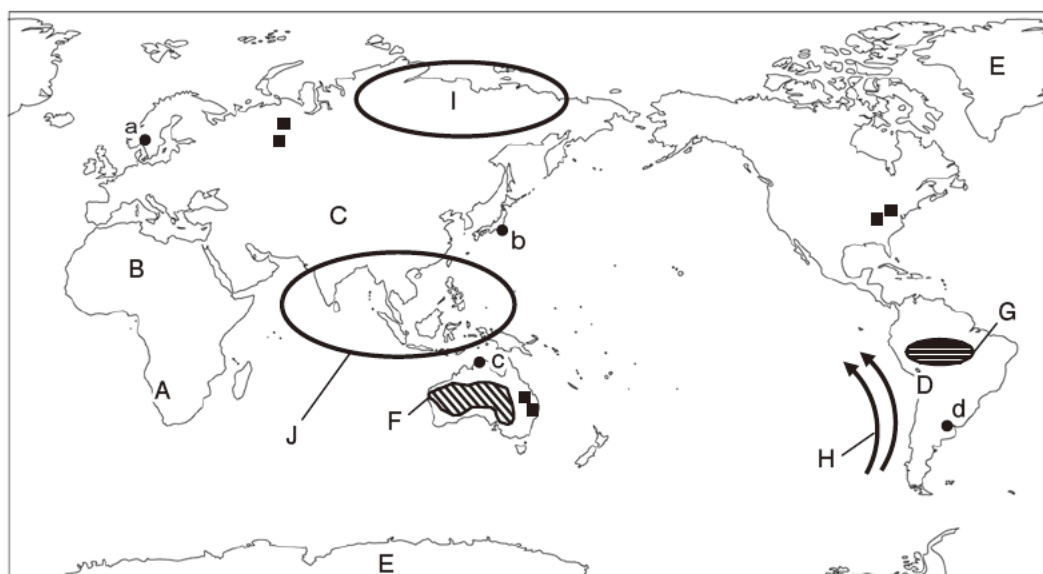
問5 次の文章中の **A**・**B** にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～6のうちから1つ選びなさい。

「球体である地球を平面の地図に表すには、様々な図法が存在する。その中でも、国際連合旗には **A** が採用されており、北極を中心に **B** まで描かれている。」

- |                  |           |               |           |
|------------------|-----------|---------------|-----------|
| 5. 1. A : 正距方位図法 | B : 南緯40度 | 2. A : 正距方位図法 | B : 南緯60度 |
| 3. A : 正距方位図法    | B : 南緯90度 | 4. A : 正距円錐図法 | B : 南緯40度 |
| 5. A : 正距円錐図法    | B : 南緯60度 | 6. A : 正距円錐図法 | B : 南緯90度 |

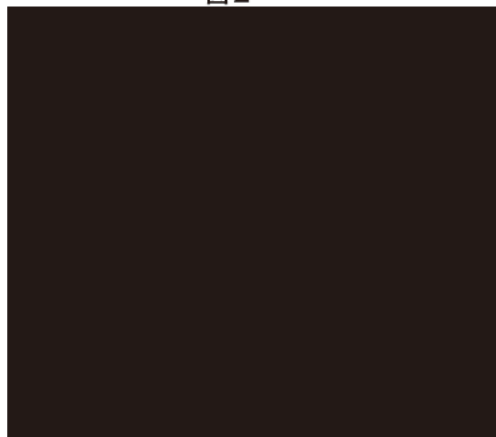
Ⅱ 世界の自然環境と人々の生活に関する次の問い(問1～10)に答えなさい。

図1



問1 図1中に示された地点a～dのうち、図2の雨温図が示す地点として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

図2



- 6 1. a                      2. b                      3. c                      4. d

問2 熱帯地域の人々にみられる生活を説明した文として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 7 1. 柑橘類やコルクガシなど耐乾性の強い樹木作物と自給用の穀物が、おもな栽培作物となっている。  
2. 樹林地や原野を切り払い、火入れをおこなってできた畑に、草木灰を肥料として撒くことで雑穀や陸稲、キャッサバなどを栽培する農業がおこなわれている。  
3. 羊やヤギなどの家畜とともに一定の地域を移動する牧畜がおこなわれている。  
4. カラマツやトウヒなどの単一もしくは、少数の樹種で構成された森林資源を利用した林業地帯が形成されている。

問3 図1に示された地点A～D周辺に分布する砂漠のうち、以下の説明文にある成因により形成された砂漠が存在する地点として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

(説明文)

風上側に標高の高い山脈がある場所では、大気中の水蒸気が山脈を越える際に雨となって降るため、山を越えた風下側では空気が乾燥する。

- 8 1. A                      2. B                      3. C                      4. D

問4 図1中に示された記号■の地点に共通して分布する大地形の区分と鉱産資源の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～6のうちから1つ選びなさい。

- 9 1. 大地形区分：安定陸塊    鉱産資源：原油    2. 大地形区分：安定陸塊    鉱産資源：石炭  
3. 大地形区分：古期造山帯    鉱産資源：石炭    4. 大地形区分：古期造山帯    鉱産資源：鉄鉱石  
5. 大地形区分：新期造山帯    鉱産資源：鉄鉱石    6. 大地形区分：新期造山帯    鉱産資源：原油

問5 図1中に示されたEの地域に分布する気候区において、Eの地域のみにもみられる特徴的な地形として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 10 1. エスカー                      2. 氷河湖                      3. 山岳氷河                      4. 大陸氷河

問6 図1中に示されたFの地域の特徴を説明した文として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 11 1. この地域の先住民であるアボリジニは、狩猟採取を中心とした生活を営んできた。  
2. この地域の中心都市であるパースは、亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)の影響下にあるため、乾燥帯に位置している。  
3. この地域西部に位置するピルバラ地区は、地区全体が中生代に形成された山脈であり、石油の産出地となっている。  
4. この地域の平均的な人口密度は、一部の都市を除いて1km<sup>2</sup>あたり1～10人程度である。

問7 図1中に示されたGの地域に広がる熱帯雨林の名称として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 12 1. セラード                      2. カンボ                      3. パンパ                      4. セルバ

問8 図1中に示された海流Hに関する説明文として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 13
1. 湧昇性の寒流であり、プランクトンを豊富に含んでいることから、カタクチイワシの世界的な漁場となっている。
  2. 南極海流が分派した寒流であり、この海流により氷山が流されてくることから、航海の難所となっている。
  3. 南東貿易風に伴う風成の暖流であり、水温が高く大気へ供給される水蒸気量が多いことから、沿岸域に湿潤な気候を形成している。
  4. 西風海流を源流にもつ寒流であり、この海流により発生する霧が温和な気候を形成することで、沿岸域でブドウ栽培が盛んにおこなわれている。

問9 図1中に示されたIの地域では、寒冷な気候の影響で長期間にわたり河川が凍結する。この影響に関する説明文として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 14
1. この地域における河川の年間平均凍結日数は、約140日となっている。
  2. この地域の解氷時期が遅れることで、広範囲にわたって融雪洪水が発生する。
  3. この地域は、全て無樹林気候に分類される。
  4. この地域の解氷が、北極海へ大量の淡水を供給し、流水が大幅に減少する。

問10 図1中に示されたJの地域では、季節風(モンスーン)による降水特性を利用した米の生産が盛んにおこなわれている。この地域のモンスーンの風向と降水量、米の生産に関する説明文として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 15
1. インド国内では、おもにインダス平原で米の生産がおこなわれている。
  2. 雨季におけるエーヤワディー川下流域では、北東方向より吹く季節風(モンスーン)のもたらす降水により、二期作がおこなわれている。
  3. フィリピンのルソン島付近では、南西方向より吹く季節風(モンスーン)が雨季をもたらすことで東南アジア有数の穀倉地帯を形成している。
  4. 雨季(5月～10月)におけるメコンデルタ周辺の降水量は、2,000mmを超える。

Ⅲ ヨシコさんとマサルさんは様々な地球的課題について意見を交わした。ヨシコさんとマサルさんの会話文を読み、それに関連する次の問い(問1～5)に答えなさい。

ヨシコ 「世界では地球環境問題、資源・エネルギー問題をはじめ都市・居住問題、人口問題、食料問題などが生じていて、これらの解決は地球的課題となっているね。」

マサル 「地球環境問題として熱帯林の破壊や砂漠化は、人間の活動が大いに関係していると思う。」

ヨシコ 「具体的に砂漠化を例にあげると、それは食料問題や人口問題とも関係しているね。アフリカでは人口増加率の高い国が多く、様々な問題が生じているよ。」

マサル 「ところで、一般に人口が増加する要因にはどのようなものがあるのかな。」

ヨシコ 「それは自分で考えようよ。いずれにしても人口問題は発展途上国と先進国で特色がずいぶん異なるんだ。」

マサル 「日本の人口問題をみると、いくつかの特色があるね。また食料問題も発展途上国と先進国とでは特色が異なっているね。」

ヨシコ 「そうだね。アフリカなどの発展途上国のなかには( A )に直面している人々がいるね。その一方で先進国のうちアメリカ合衆国は、1人1日当たりの供給カロリーが平均よりもかなり( B )水準にあるんだ。」

マサル 「資源・エネルギー問題はどうかね。」

ヨシコ 「鉱産資源は地域的な偏在にともなう課題があると思うよ。最近ではレアメタルの安定供給をどうするかについて注目されているようだよ。」

問1 下線部(1)に関して、熱帯林の破壊や砂漠化の問題に関する説明文として誤っているものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 16
1. 東南アジア諸国の海岸部では、エビ養殖にともなうマングローブ伐採がみられる。
  2. ブラジルのアマゾン川流域では、針葉樹林を中心とした森林破壊が進んでいる。
  3. 砂漠化が進行すると土地は乾燥して生産力が低下し、最終的に不毛な土地になる。
  4. アフリカのサヘルでは、干ばつや過放牧に起因する砂漠化が問題となっている。

問2 下線部(2)に関して、一般的な人口増加の現象を説明した文(ア～エ)で正しい組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

ア：出生数が死亡数よりも上回る場合      イ：出生数が死亡数よりも下回る場合  
ウ：流出数が流入数よりも上回る場合      エ：流出数が流入数よりも下回る場合

- 17
1. アとウ
  2. アとエ
  3. イとウ
  4. イとエ



Ⅳ 東京都内に住むミサキさんは、兄が通う大学に多数の留学生がいることに興味をもっている。秋に行われた大学の学園祭に参加し、5人の留学生から話を聞くことができた。それぞれの国がもつ特徴や課題に関する次の問い(問1～6)に答えなさい。

ミサキさん 「皆さんの母国はどんな魅力がありますか？また、いまどんな問題に直面しているのでしょうか？」

Aさん 「私の国は、最近、半導体や液晶パネルなどの輸出が盛んになっています。料理は、日本の皆さんにも人気があると思います。また、ドラマや音楽の面でも日本に多くのファンがいます。一方で、首都の都市圏に人口が一極集中していたり、日本以上に少子化が進んでいたりします。」

Bさん 「私の国には、大小1万を超える島々があります。一年中暖かい気候です。鉱産資源に恵まれていて石炭や石油、天然ガスなどが豊富にとれます。農業もさかんで、天然ゴム、コーヒー豆、パーム油などは輸出商品になっています。国民の8割以上がイスラームを信仰しています。日本と同じように地震<sup>(1)</sup>や火山が多い国で、この20年ほどの間にも大きな被害がありました。<sup>(2)</sup>」

Cさん 「私の国の人口は、最近世界で一番になりました。工業化が進んで、自動車産業やICT産業が発展しています。とくに理工系の卒業生の技術能力が高く、英語力も優れていることから、ソフトウェア産業が成長しました。日本でも私たちの国出身のICT技術者が活躍しています。ただ、国内では経済格差が大きくて、農村地域では女性の識字率が相対的に低いなどの問題もあります。」

Dさん 「私の国は、南アメリカ大陸の中で一番面積が大きいです。人口も2億人を超えています。鉱産資源も豊富ですし、たくさんの農作物の栽培が行われています。それらは日本へ向けて輸出もされています。国内には、たくさんの日系人がいます。その子孫のなかには、日本で働いている人も多くいます。<sup>(3)</sup>私の国でも地域間の経済格差が大きいという問題を抱えています。世界的には、森林地帯の開発が問題視されていますね。」

Eさん 「私の国は、かつてシルクロードの交易地でした。ソビエト連邦の構成国の一つでしたが、1991年に分離独立しました。国の南部を流れるアムダリア川沿いは綿花の産地になっています。石油、天然ガス、金、ウランなどの鉱産資源も豊富です。国民の多くがイスラームを信仰しています。国の北西部にあるアラル海は、かつて世界で4番目に大きな湖でしたが、灌漑用水の利用で縮小してしまいました。その周辺地域では塩害などが深刻化しています。」

問1 Aさん、Cさん、Eさんの母国の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- |           |           |           |             |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| <b>21</b> | 1. Aさん：中国 | Cさん：インド   | Eさん：カザフスタン  |
|           | 2. Aさん：中国 | Cさん：パキスタン | Eさん：ウズベキスタン |
|           | 3. Aさん：韓国 | Cさん：インド   | Eさん：ウズベキスタン |
|           | 4. Aさん：韓国 | Cさん：パキスタン | Eさん：カザフスタン  |

問2 下線部(1)に関して、イスラームの人々が食さない品目として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- |           |       |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| <b>22</b> | 1. 鶏肉 | 2. 豚肉 | 3. 牛肉 | 4. 羊肉 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|

問3 下線部(2)に関して、Bさんの母国において2000年以降に生じた災害の内容を説明した文として最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 23
1. 2004年12月、この国の西部の沖合を震源とする地震(マグニチュード9.1)と、その後に津波が発生した。これらの被害は、周辺国とあわせて死者および行方不明者が30万人以上にのぼった。
  2. 2011年3月、この国の東部の沖合を震源とする地震(マグニチュード9.0)と、その後に津波が発生した。これらの被害は、死者および行方不明者が2.2万人以上にのぼった。
  3. 2015年4月、この国の中西部を震源とする地震(マグニチュード7.8)が発生した。この被害は、隣国とあわせて死者8,500人以上にのぼった。
  4. 2023年2月、この国の南東部(隣国との国境付近)を震源とする地震(マグニチュード7.8)が発生した。この被害は、隣国とあわせて死者が約5.5万人以上にのぼった。

問4 Dさんの母国と日本との貿易は、1980年代と2020年代で変化している。表1は日本へのDさんの母国からの輸入品(上位6品目)とその構成割合(%)を示している。表中にあるア・イ・ウの品目の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6のうちから1つ選びなさい。

表1

- 24
- |          |       |      |          |       |      |
|----------|-------|------|----------|-------|------|
| 1. ア：大豆  | イ：鉄鉱石 | ウ：原油 | 2. ア：大豆  | イ：肉類  | ウ：原油 |
| 3. ア：原油  | イ：大豆  | ウ：肉類 | 4. ア：原油  | イ：鉄鉱石 | ウ：大豆 |
| 5. ア：鉄鉱石 | イ：肉類  | ウ：大豆 | 6. ア：鉄鉱石 | イ：大豆  | ウ：肉類 |

問5 下線部(3)に関して、Dさんの母国からくる日系人が多い街として知られる自治体はどこか。最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 25
- |            |           |           |           |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 東京都江戸川区 | 2. 群馬県大泉町 | 3. 長野県川上村 | 4. 大阪市生野区 |
|------------|-----------|-----------|-----------|

問6 ミサキさんは、留学生たちと多様な国籍の人々が共生できる社会をつくるために必要な取り組みについて話し合った。そうした取り組みとして適切なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 26
1. 語学教育の充実や多言語対応の取り組み
  2. 多様な文化的背景や生活習慣などの理解
  3. 地域社会のルールの共有や交流会の開催
  4. 居住地区を設定した住み分けを促す政策の実施

# V アメリカ合衆国に関する次の文章を読み、次の問い(問1～4)に答えなさい。

2024年夏現在、アメリカ合衆国(以下、アメリカと略記)では大統領選挙へ向けた動きが活発になっていた。アメリカの政治、経済に関心をもつ高校生のユイさんは、先生に疑問を投げかけた。

- ユイさん 「共和党はもともと中部や南部の農業地域に支持基盤があったようですが、最近、北東部のメガロポリスから五大湖沿岸にいたる ア と呼ばれる地域では、州によって民主党と共和党の支持者が分かれているようですね。」
- 先生 「20世紀半ば以降、これらの地域では失業者が増加したことも、政治へ影響しているのでしょう。」
- ユイさん 「アメリカの工業地域で元気なのは、南部なのですね？」
- 先生 「そうですね。安価な工業用地や光熱費、州政府による誘致政策などを背景に、多くの企業の拠点が立地するようになりました。航空宇宙産業やエレクトロニクス、バイオテクノロジー、ICT関連産業などの先端技術産業の成長が著しいですね。とくにカリフォルニア州では、シリコンバレーと呼ばれる一大拠点が形成されていることはよく知られていますね。」
- ユイさん 「そういう地域を イ と呼ぶのですね。北緯37度以南の地域が該当すると聞きました。これらの地域では民主党支持者が多いのですか？<sup>(1)</sup>
- 先生 「それがそうとは言い切れないのです。カリフォルニア州は民主党優勢のことが多いですが、中部<sup>(2)</sup>や南部の農業地帯では伝統的に共和党支持者が多いようですね。」
- ユイさん 「最近のアメリカは、とくにアメリカ第一主義の政策を強く打ち出す大統領候補者が支持されているように感じます。私は、アメリカが歴史的にたくさんの移民を受け入れて、多民族社会を形成してきた多様性に対して寛容な社会であることに魅力を感じています。<sup>(3)</sup>
- 先生 「大事な視点ですね。アメリカの歴史は、多様性に対する寛容さの醸成に挑んできた歴史なのかもしれませんね。過去にも人種・民族間の対立はたくさん起こってきました。日本でも外国人材の雇用のあり方が問われている今こそ、多様性と寛容性という視点を、私たちも学び考えていく必要がありますね。」

問1 空欄 ア・イ に該当する語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- |                                                                                     |                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">27</div> | 1. ア：スノーベルト(フロストベルト)      イ：サンベルト<br>2. ア：スノーベルト(フロストベルト)      イ：コットンベルト<br>3. ア：サンベルト      イ：スノーベルト(フロストベルト)<br>4. ア：サンベルト      イ：コットンベルト |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

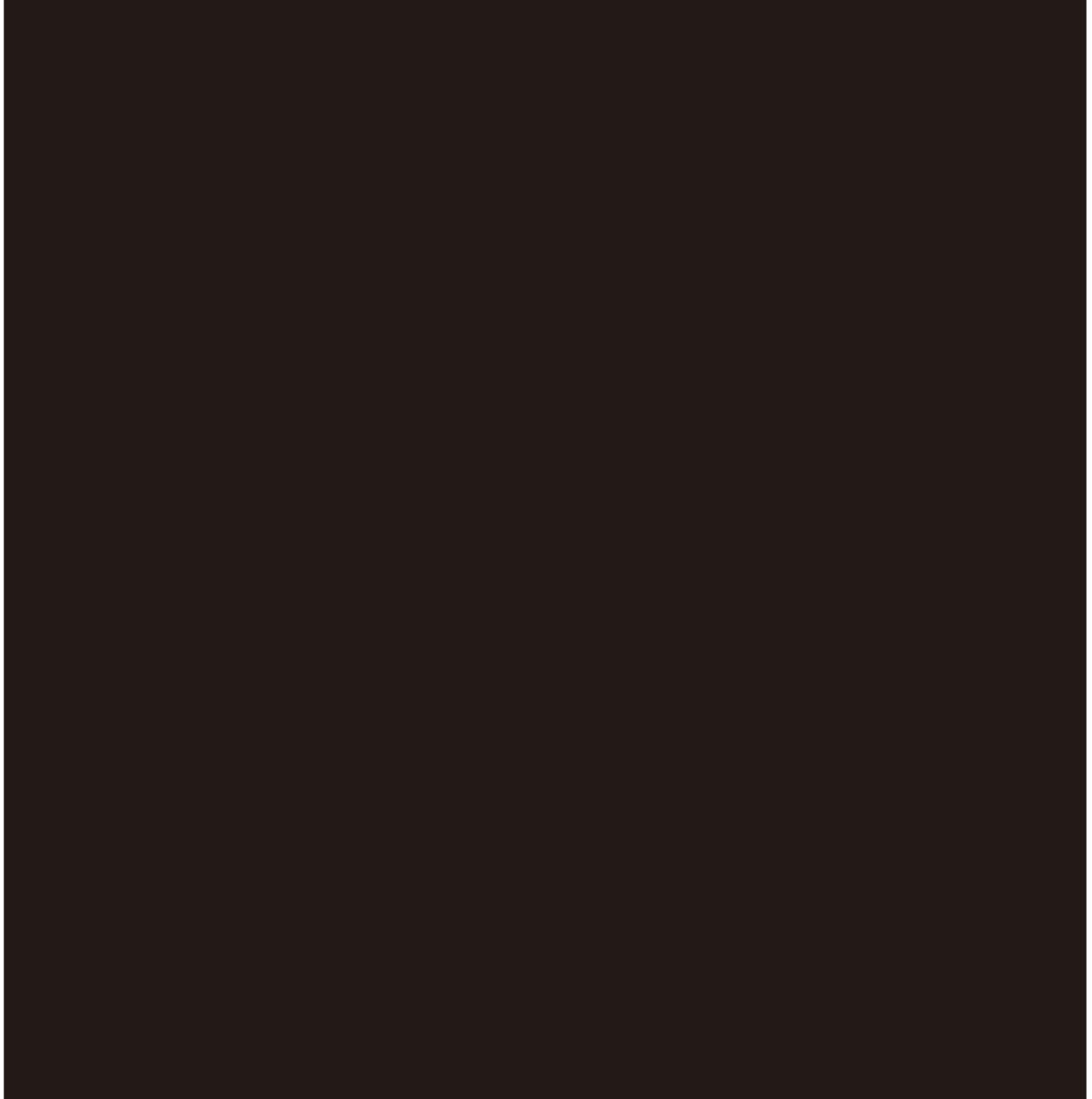
問2 下線部(1)と(2)に関して、おもに北緯37度以南に広がる農産物産地として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- |                                                                                     |                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">28</div> | 1. 酪農      2. 春小麦      3. とうもろこし      4. 綿花 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|



Ⅵ ヤスヨさんとコウジさんは、下の図 1 の国土地理院発行の 2 万 5 千分 1 地形図(原寸)に示された三重県桑名市東部の地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い(問 1 ～ 10)に答えなさい。

図 1

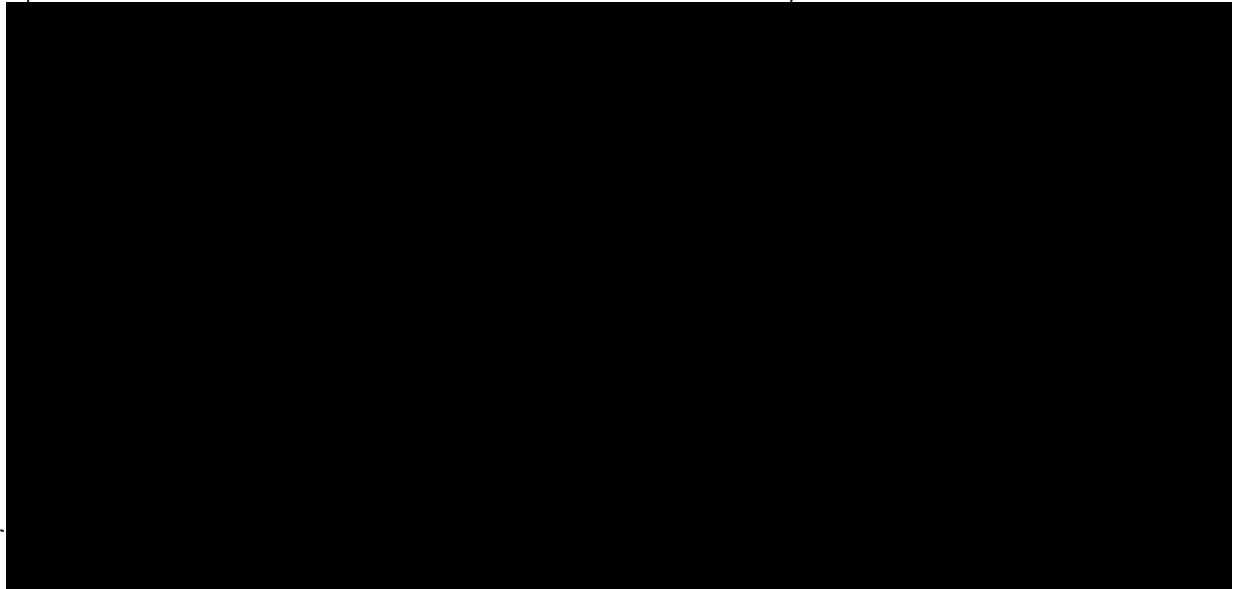


問1 ヤスヨさんは、濃尾平野とその周辺を表した図2において、Xの枠が図1の範囲にあたることを確認して、まずは濃尾平野とその周辺の地形について調べることにした。図3中に示されたa～cの地形分類の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～6のうちから1つ選びなさい。



図2

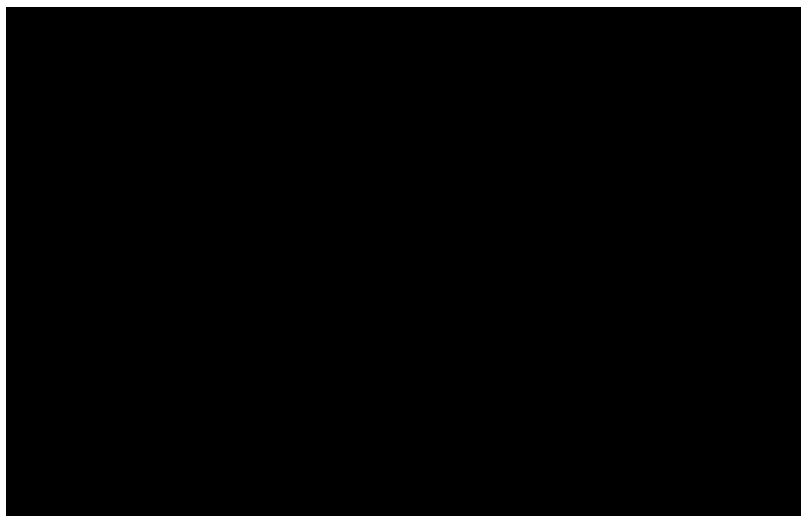
図3



- 31
- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. a : 低地 b : 台地 c : 丘陵 | 2. a : 低地 b : 丘陵 c : 台地 |
| 3. a : 台地 b : 低地 c : 丘陵 | 4. a : 台地 b : 丘陵 c : 低地 |
| 5. a : 丘陵 b : 台地 c : 低地 | 6. a : 丘陵 b : 低地 c : 台地 |

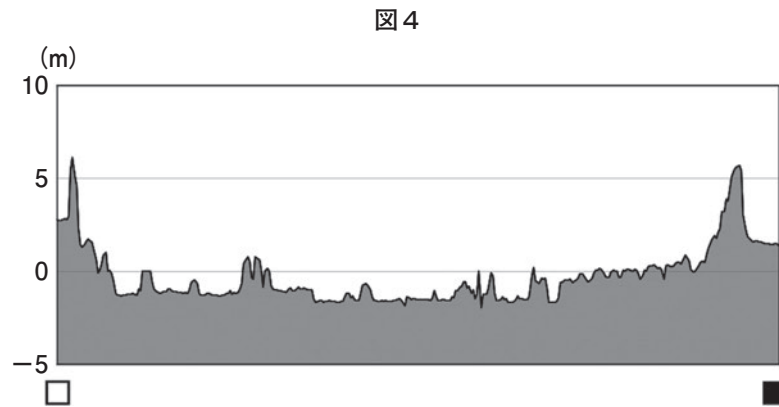
問2 コウジさんは、現地調査のため名古屋から四日市に向かう電車に乗り、図1中に示された「近鉄長島駅」で降りた。「近鉄長島駅」には、写真1の右側のような伊勢湾台風に関するモニュメントがあり、上部には「伊勢湾台風の水位」と示されていることに気づいた。このモニュメントの内容として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

写真1



- 32
- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 高潮の水位 | 2. 波浪の水位 | 3. 津波の水位 | 4. 赤潮の水位 |
|----------|----------|----------|----------|

問3 ヤスヨさんとコウジさんは、図1の範囲での地形断面も調べることにした。図1に示されたア～エは地形の断面線である。このうち図4の地形の断面図として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。



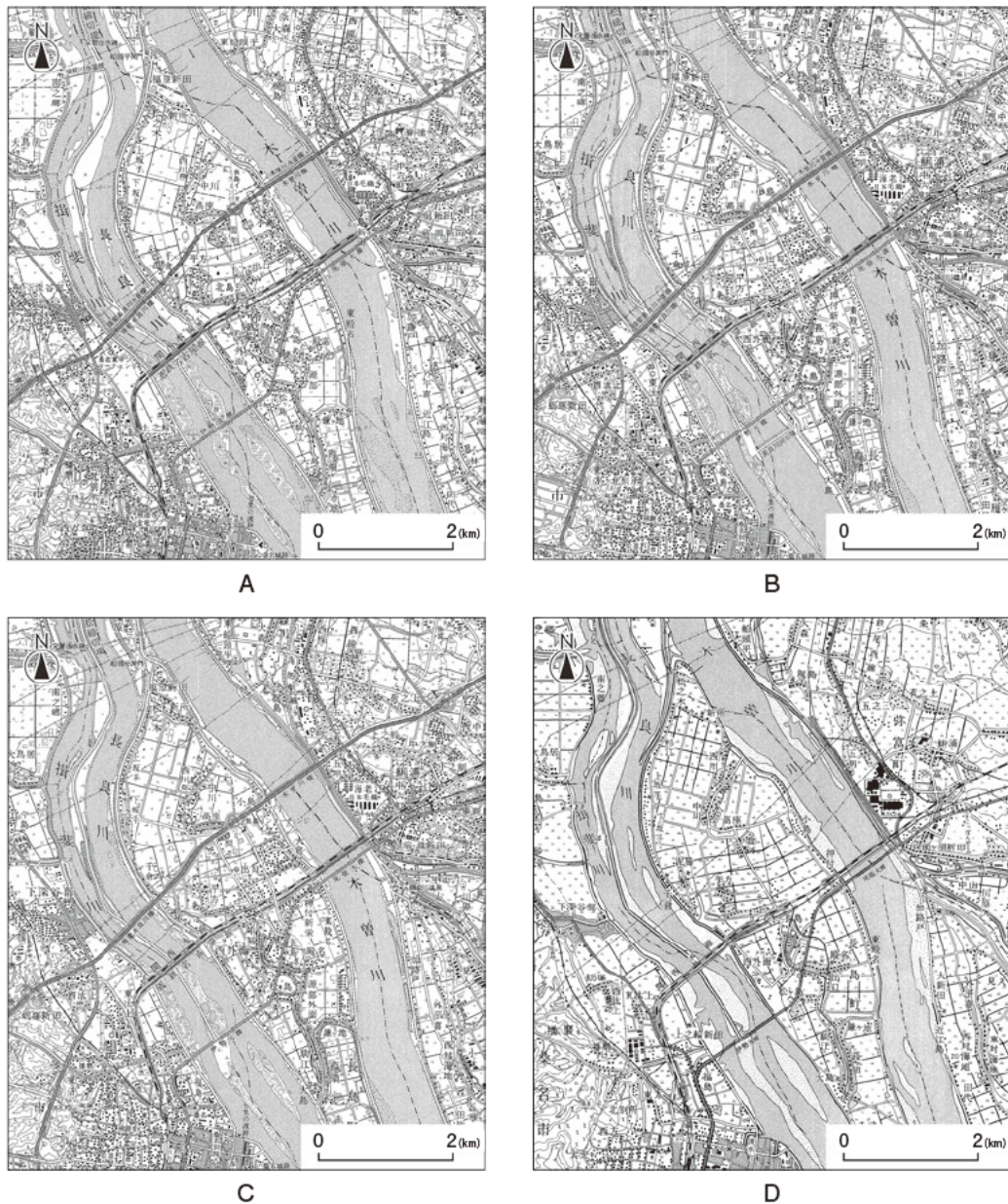
- 33 1. ア                      2. イ                      3. ウ                      4. エ

問4 ヤスヨさんとコウジさんは、桑名市の自然災害のリスクをまとめたハザードマップを入手した。図1の範囲におけるハザードマップとして該当しないものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 34 1. 津波ハザードマップ                      2. ため池ハザードマップ  
3. 高潮ハザードマップ                      4. 液状化危険度マップ

問5 ヤスヨさんとコウジさんは、地域の変容を調べるため、図1の範囲に関連して測量年が異なる4枚の旧版の国土地理院発行の5万分1地形図を縮小して表現した図を入手した(図5)。図5のA～Dに関して、測量年の古い順から並べた組み合わせとして最も適当なものを、次の1～6のうちから1つ選びなさい。

図5



- 35 1. B→C→A→D      2. B→A→C→D      3. D→C→A→B  
4. D→C→B→A      5. D→A→B→C      6. D→A→C→B

問6 ヤスヨさんとコウジさんは文献などからも調査し、この地域が昔から水害の被害に悩まされてきた結果、地域全体を囲んだ堤防を築いてきた歴史を知った。この「地域全体を囲んだ堤防」に関して最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 36 1. 砂防えん堤      2. 導流堤      3. 輪中堤      4. 高規格堤防(スーパー堤防)

問7 ヤスヨさんとコウジさんは、図1に示された範囲内で過去に撮影された住居の写真2を入手した。この写真にみられるような住居に関して、会話文の下線部(1)と下線部(2)に示した調査手法の正誤の組合わせとして最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

写真2



ヤスヨ 「真ん中にある建物は、母屋よりも高く組まれた石垣の土盛りの上に建っているね。」

コウジ 「これは水害を回避するための『水屋』という建物で、この地域には古くからみられるものだよ。」

ヤスヨ 「なるほど。『水屋』の分布を調べるためには、  
5万分1地形図<sup>(1)</sup>に示された建物記号を手がかりとした読図が必要だね。」

コウジ 「『水屋』の歴史や特色を把握するために、博物館<sup>(2)</sup>の学芸員などへの聞き取り調査も行いたいな。」

- |    |                         |                         |
|----|-------------------------|-------------------------|
| 37 | 1. 下線部(1)：正    下線部(2)：正 | 2. 下線部(1)：正    下線部(2)：誤 |
|    | 3. 下線部(1)：誤    下線部(2)：正 | 4. 下線部(1)：誤    下線部(1)：誤 |

問8 コウジさんは、図1中に示された長島町大倉にみられる建物記号の集まりに注目した。この建物記号の集まりに関する考察として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 38
1. 長島一向一揆の拠点だった長島城の城下町の名残りとしての建物と考えられる。
  2. 名古屋や四日市への通勤者や近隣への就業者が主に居住する住宅地と考えられる。
  3. 農業機械の保管や農産物の倉庫など、農業関連施設の建物と考えられる。
  4. 長島IC(インターチェンジ)の近くに立地した流通関連施設の建物と考えられる。

問9 ヤスヨさんは、図1中に示された地名の多くが「長島町○○」となっていることに気づき調べたところ、自治体における平成の大合併にともない桑名市になっていることが判明した。この地域における自治体の合併年として最も適当なものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 39
- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 1998年 | 2. 2004年 | 3. 2010年 | 4. 2016年 |
|----------|----------|----------|----------|

問10 コウジさんは、図1の範囲で広がる水田に注目し、現地を観察したところ、図1の範囲においてビニールハウスの存在や野菜の作付がなされている場所も確認した。図1の範囲の農地や農業に関する考察として誤っているものを、次の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 40
1. 水田は農作業の機械化などに対応した区画に整備されたものと考えられる。
  2. 水田が広くみられるのは、低湿な土地条件が大いに影響してきたものと考えられる。
  3. ビニールハウスでは稲作と比べて収益性の高い作物が生産されていると考えられる。
  4. 木曾川や長良川の扇状地の伏流水を利用した水田であるものと考えられる。